

課題： 人生最後の手紙

あなたに与えられた時間は、今までも、たった今も、そしてこれからも、この瞬間だけである。
この瞬間にすべきことをしなさい。

- ・ あなたの人生が、あと数週間で永遠に終わることを想像する。その上で、自分の現在までの人生のすべてを懸けて、心からメッセージを伝えたい人(1人以上)に、「人生最後の手紙」を書き、本人に贈る。
- ・ 顛末、人間関係の変化、自分の心の変化、周囲の変化、その他気づいたこと、経験などをまとめる。
- ・ 手紙の文面を添付のこと。
- ・ 提出方法：
 - 課題×切： 7月12日(金)午前6時まで
 - メールにて、樋口(higuchi@共通ドメイン)まで送付のこと。
 - メール表題に、「専門演習 a」「提出者名(あなたの氏名)」を表記のこと。
 - 原則として、ファイルを添付せず、メールに直接原稿をコピー&ペーストしたものを送付のこと(多数のメールを私が確認しやすいため。画像などを添付し、メールに直接ペーストしにくい場合などはこの限りではない。)

あかりちゃん

パパがいつも、とても、ずっと前から大事にしていることが二つあります。目には見えないけれど、「お守り」みたいに、心の中にいつも持ち歩いているものです。それは、正直で嘘をつかないこと、そして、思ったことをきちんと伝えること。あかりちゃんのお誕生日に、パパの二つの「お守り」をプレゼントします。

あかりちゃんも試してみると良く分かると思うけれど、この二つはとっても難しい。嘘をついた方が楽に思えるときは多いし、簡単だし、嘘をつくのが楽しく感じる時だってある。思ったことを言わないでおいた方が誰かと気まずくならないで済む。正直に言ったら相手に嫌われるかもしれない。怖くなる。だから、なかなかうまくできない。何回も失敗する。それでもパパが、この二つの「お守り」を、今も、これからも、ずっと大事にしようと思っているのは、誰かを愛するために、絶対に必要なことだからです。

愛することは、とっても幸せなことです。自分を愛することも、人を愛することも。そして、あかりちゃんとあかりちゃんの大事な人たちの幸せのために、この二つの「お守り」がいつもあかりちゃんのことを助けてくれます。自分に嘘をついていないかな、人にも嘘をついていないかな、本当に自分のしたいことをしているかな、自分の気持ちを大事な人にきちんと伝えているかな。ちょっと迷った時は、いつでも「お守り」を取り出してみてください。

パパはあかりちゃんをとっても愛していて、遠くからだけれど、いつも信じて、応援しています。そして、このことが、あかりちゃんに分かってもらえればいいな、といつも思っています。でもそれは、パパの気持ちが大事だからじゃなくて、あかりちゃんが、普段何をしているときでも、これから将来どんなことをしても、ひよっとしたら誰かから非難されることがあっても、何があっても、絶対に愛されている、ということを知ってほしいからです。パパは、あかりちゃんのお誕生日に、是非そのことを伝えようと思います。お誕生日おめでとう。

2月24日 パパより

2013年6月25日掲示